

**平成28年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

**1. 基本情報**

1402

施設名	伊丹市立ローラースケート場		
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	伊丹市ローラースケート協会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市北伊丹8-230-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	26,193	今年度の実績値 26,639

**2. 利用状況**

利用状況等の推移		H17※	H24	H25	H26	H27	H28 (上期)	H28 (通期)
	来館者数 (人)		15,098	22,069	23,829	28,558	30,652	11,969
講座開催回数 (回)		25	23	25	25	25	0	0

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

**3. 経費情報**

〈単位:千円〉

		平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	3カ年平均		
指定管理者の収支	収入	使用料収入	0	0	0	0	
		事業収入	1,577	1,763	1,815	1,718	
		その他	170	182	161	171	
		指定管理委託料	9,711	10,070	10,070	9,950	
		①合計	11,458	12,015	12,046	11,840	
	支出	維持管理	光熱水費	297	324	325	315
			清掃等委託料	0	0	0	0
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	1,009	1,000	1,002	1,004
		運営	人件費	6,841	7,102	7,064	7,002
			事業等経費	2,674	3,103	3,037	2,938
			その他	0	0	0	0
			指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	10,821	11,529	11,428	11,259		
純収支 (①-②)		637	486	618	580		

		H23	H24	H25	H26	H27	H28
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉	市の収入	5,114	5,543	6,349	7,866	8,052	7,286
	(内、使用料収入)	4,959	5,333	6,258	7,790	7,969	7,163
	市の支出	9,407	9,353	9,388	9,711	10,070	10,168
	(内、指定管理委託料)	9,407	9,353	9,388	9,711	10,070	10,070
	実質経費 (歳出-歳入)	4,293	3,810	3,039	1,845	2,018	2,882

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	場内及び周辺を定期的に清掃、保守点検修繕箇所は優先順位を付け、適宜実施し、市に報告。備品管理に台帳を整備し節電にも努めております。	A	施設、備品について細かく点検されており、利用客の安全を考えた施設整備が行われている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	責任者、各業務担当者を適正配置。研修の為各リンク視察を企画予定。	A	利用者の多い休日には、安全面に考慮した職員数が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	協会員全員にメール体制を整備。	A	緊急時の連絡体制が整っている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者と公平且つ積極的に接触し、アンケートの苦情、要望に対応した改善策を実施しております。	A	アンケート等により利用者のニーズを把握し、スクール、イベント等の企画、運営を行っており、より一層の集客に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	各教室を実施しイベントも開催して集客、認知に努めております。	A	多様な教室事業を実施し、利用者増に努めている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	申請書類は整理整頓し秘密保持対象書類は担当者のみが扱うと共にHPの充実にも努めております。	A	広報いたみやHP、施設掲示板において、事業やイベントなどの広報活動に努めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	年度計画に従い適正に実施し、監査2名で毎月チェックしております。	A	適正に処理されている。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	天候に左右されやすい施設ではあるが、他では体験できないという独自性を活かし、市内外を問わず、ご利用いただいております。リピーターも多く、利用者も増加傾向にある。また、職員が利用者と積極的にコミュニケーションをとり、初心者向け教室を実施するなど、より一層の集客に努めている。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「A」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成28年6月17日、7月3日、11月5日、11月6日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	幼稚園児・小学生連れの家族 約75%	安全上リンク仮補修は随時行い、本格的補修及び保健衛生上のトイレ改築については、市と協議する。
回答者数	設備面要望 リンクがひどく傷んでいるので補修してほしい。 トイレ設備を充実してほしい。	
238名	教室事業要望 どうしたら上手に滑れるか、もっといろいろ教えて欲しい。	第二・第四土曜日に1時間スクールを新たに試験的に開始しました。

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし。	